

野外活動

プログラム名	グループワークゲーム（昆虫カード集め） ※団体主導			
概要	森の中に隠されたカードを見つけ、グループ対抗で得点を競う。			
ねらい	グループ対抗で協力することを通して、集団内のふれあいを深めたり、リーダーとしての資質を培ったりすることができる。ゲームを安全かつ公正に行うことで、ルールを守ることの大切さを学ぶことができる。森林の中で活動することで、自然の姿や自然にふれる面白さ、驚きを感じることができる。			
条件	対象	全年齢	人数（指導者人数）	～120人（2人以上）
	活動目安時間	90分～150分	活動時期	通年
	活動場所	まるたの森	費用	不要
	下見	要	活動名簿提出	要
持ち物・準備	（個人）運動靴、帽子、長袖、長ズボン、必要に応じて虫よけスプレー （団体）必要に応じて研修生・指導者の飲料 （貸出）昆虫カード			
安全上の留意点 （対策方法）	熱中症・脱水症状（適度な水分補給と休憩、帽子の着用の徹底） 転倒・転落（濡れているとき等特に足元に注意を促す） 自然災害（気象状況の把握、落雷等ある場合は指導者判断のもと速やかに青年の家へ避難する。） 有害動植物（ハチ・ヘビ等が出たら立ち去るように指導し青年の家に連絡する、虫よけスプレー持参） 周辺の木や草などによる怪我（事前の注意徹底、長袖着用の徹底、木を振り回さない等の注意）			
活動内容（手順）				
事前①指導者配置の決定：所定の「活動プログラム時の引率指導者の役割分担表」を作成、提出 ②グループ編成：1グループ5～8人程度の編成 ③下見の実施：カードを隠す場所、危険な場所等を把握 ④実施方法の決定：活動内容や時間、休憩時間の設定 ⑤研修生への事前指導：「概要」「ねらい」「安全上の留意点」等の指導				
活動前①打合せ（活動10分前）：事務室前で所員と引率責任者・担当指導者にて実施 実施判断：気象・活動場所の状況を基に、協議の上、決定 確認事項：人数、体調、貸出備品 ②カード設置：昆虫カード設置の指導者は、事務室でロッカーのカギを受け取り、まるたの森へ移動しカードを設置				
活動①指導：指導者よりルールの確認、緊急車両をログハウス駐車場へ移動 ②活動開始 ③まとめ：ゲームの結果発表 ④振り返り：活動の感想を発表 ⑤確認事項：人数、体調 ⑥片付け：備品の返却 ⑦報告：所員へ終了・研修生の体調を報告				

<その他>

- ・貸出備品については、まるたの森に設置された倉庫内から持ち出し、片付け、施錠を行うこと
- ・どうしても見つからなかったカードについては活動終了後、報告